

# 授業・研究・就活のバランスに着目した 先輩の修士生活の紹介

大学院ガイダンス  
2025年3月29日

野村彩乃

工学院機械系エンジニアリングデザインコース  
博士後期課程2年



野村 彩乃 (のむら あやの)

工学院機械系エンジニアリングデザインコース

博士後期課程 2年 (2022.04 修士入学 2024.04 博士入学)

(学士課程から東工大・研究室はB4から継続)

日本学術振興会 特別研究員 (DC1)

「就職する気しかなかったけど、研究楽しいし博士進学もいいかも…」

▶ 夏インターンに参加後、博士進学を決めた

「研究は好きだけど研究だけだと息が詰まるから、他のこともしたい！」

▶ 学内の様々な学生団体に参加 (ピアサポーター、学勢調査、AtticLab)



学生の声を大学へ!  
学勢調査スタッフ募集



Apply Now!!

こんな方におすすめ:  
大学をよりよくしたい方  
大学運営に関わる教職員と議論したい方  
データに基づいた提言を行いたい方  
文章作成スキルを身につけたい方  
就活を意識して活動したい方  
広報に興味がある方

詳細はホームページから:  
● gakuseichousa@jim.titech.ac.jp  
● www.sienpp.titech.ac.jp/gakuseichousa/  
● Taki Plaza B1  
▲ 学生支援センター-学業人材育成部門

# 本日本話すること

【私が予想する今の皆さんの不安】

授業と研究ってどんな配分でしていけばいい？ **就活はいつから？忙しいの？**

残念ながらここには答えられない...

【本日本話すること】

(私を含む)研究室同期 3 人の修士 2 年間の生活を紹介

三者三様なので自分に近そうな人を参考にしてもらえると...!

+

研究以外の「息抜き」について、その他制度の紹介



# 私と研究室同期の紹介



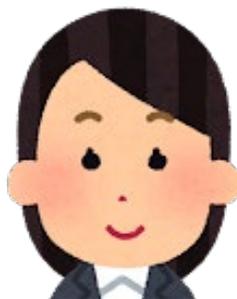
私

- 内部進学・学士4年から同じテーマ、学士課程で3単位履修済み
- 進路「就職する気満々だったけど、研究楽しいし博士もいいかも…」
- 「研究だけじゃ息が詰まるから、他のこともしたい！」



Iさん

- 内部進学・修士1年から新テーマ、学士課程で2単位履修済み
- 進路「気になるメーカーがあるが、コンサルも見たいな」
- 私から見たIさん：そつなく色々こなせるタイプ



Sさん

- 外部進学・修士1年から新テーマ
- 進路「大学院入学後なのにもう就活!?無難にメーカーとかなのかな」
- 私から見たSさん：心配性だけど、ガッツがあるから頑張れるタイプ

※おそらく、東工大の平均的な就活スケジュールよりも早めに動いている3人です

# 修士課程のスケジュール例

M1の1Qの初動が大事！？！？

	M1 1Q	2Q	3Q	4Q	M2 1Q	2Q	3Q	4Q
私	就活 忙 国内学会	進学に 切り替え (9月) 研究費申請	授業 忙 国際学会		申請書 忙 (DC1, ACT-X) 国内学会	比較的 余裕あり		修論 忙
I さん	就活 忙	インターン (9社) 内々定(1社)	国内学会 国際学会	インターン 就活終了 (3月)	国内学会	比較的 余裕あり	国際学会	修論 忙 修論成果を 学会へ
S さん	新生活 & 就活	インターン (2週間、1社)	授業 忙	インターン (2週間、1社) 就活終了 (3月)	比較的 余裕あり		国内学会 国際学会	修論 忙

# Sさんの修士課程のスケジュール



	M1 1Q	2Q	3Q	4Q	M2 1Q	2Q	3Q	4Q
授業	週8コマ 同じコースの先輩の時間割を真似る	週8コマ	週4コマ	週1コマ	週0コマ	週0コマ	週1コマ 息抜きに学士の囲碁の授業履修	週1コマ
研究	新生活&就活で精神的にしんどい...	研究は進まない...	授業外で研究を少しずつ進める		中間発表 データを受け取り研究が進む	国内学会 → 国際学会 投稿	国内学会 → 国際学会 参加 新データ取得開始	データ分析 & 修論執筆 修論成果を国内学会へ
就活	ES約5社 インターン選考(6月) 面接対策を実施	インターン(A:2週間) (B:5日間)	インターン選考(1社)	インターン(C:3週間) 早期選考・内定(2月) 就活終		学会に出すために研究を頑張る		

M1戦略：授業と就活に集中

M2戦略：研究に集中

# Iさんの修士課程のスケジュール



	M1 1Q	2Q	3Q	4Q	M2 1Q	2Q	3Q	4Q
授業	週4コマ	週2コマ	週4コマ	週3コマ	週2コマ	週3コマ	週2コマ	週2コマ (3Qの成績発表後取消)
研究	就活が一番忙しい時期	インターン以外で研究 国内学会2つに投稿	国内学会2つに参加	中間発表 国内学会投稿	国際学会投稿 国内学会参加	国際学会参加	国際学会参加 助教の研究のRA	修論執筆(正月など) 修論成果を国内外の学会へ
就活	SPI対策(5月後半) ES約10社(6月後半)	インターン ↓ 1社内定 精神的余裕が生まれる	インターン選考(2社) 本命企業の説明会	インターン 早期選考(2社) 本命内定 就活終	比較的余裕がある時期			

M1戦略：就活と研究に集中

M2戦略：研究しながら卒業単位を回収

# 私の修士課程のスケジュール



	M1 1Q	2Q	3Q	4Q	M2 1Q	2Q	3Q	4Q
授業	週5コマ	週5コマ	週7コマ	週2コマ	週1コマ	夏休みに 集中講義	週0コマ	週0コマ
研究	国内学会 参加 国際学会 投稿	リバネス 研究費申請	国際学会 参加	授業繁忙期 以外で 研究が進む  国内学会 投稿	・学振 ・ACT-X 申請書作成  国内学会 参加	実験機器の 導入を検討	新しい機器 導入・ システムを 組む	実験、考察、 執筆...  ドタバタな 修論執筆
就活	ES 4社 インターン 選考(6月)  修士で 一番忙しい	インターン (6日間)  博士進学を 決意 就活 終	事前課題等で意外と 時間が取られる		5月は ほぼすべての 時間を 学振へ			

進学or就職 迷う

進学1本に  
実績作りに励む

資金援助のための  
活動

修論執筆

# 進路を決めるまでの過程：なぜ博士進学？

研究室所属前：「ヒトのためになる機械をつくりたい！」 ▶ メーカーの開発職とかかな？  
「1つのことだけするのあまり得意じゃないし研究は向いていないだろう」

## 研究室所属後に博士を考え始めた理由

- アカデミア視点でこそできる「ヒトのため」の追求に興味があると感じた。
- 研究には論文調査、実験、執筆、プレゼン、、などいろいろな作業があり、1つのことをしている感じがしなかった。
- 複数のプロジェクトを同時進行で進める研究スタイルもあると知った。
- 研究室での人間関係が良好で、研究室内だけに閉じていない。
- 比較的小金には困っていない研究室だった。

- +
- 就活をして企業も見た結果、進学の方が魅力的に感じた。
  - 学士課程での成果を国際学会に出したら査読が通ったので少し自信がついた。

# Q.大学院生活の心構えは??



入学後すぐに、「他人は他人、自分は自分」であることを悟った。  
そこからは、精神的に病まずに自分のペースで頑張れた。



研究にしろ、就活にしろ、少しずつ貯金を作っておくイメージで  
やっていた。

(成果があってもすべて出すのではなく小出しにするなど…)



なかなか思うように研究が進まない時期もあり苦しかったが、  
修論を書き終えてから、ちょっとずつでも進める意識が大事なのが  
分かった。ちょっとずつでも進めていれば修論を乗り切る力はずくはず!

## ストレスが多い大学院生活にはマインドセットが大事

※本日紹介した3人はうまくいっているケースなので、同じようにならなくても落ち込まないで!

# 研究以外の「息抜き」でやっていること



「研究は好きだけど研究だけだと息が詰まるから、他のこともしたい！」

※他のことをしすぎかもしれませんが、1つでも参考になるものがあればうれしいです。

## TAなど学内でできるバイトを試してみる

### • TA・学内バイトの案内

- 所定の単位の取得者向け
- 系や研究室の所属者向け
- 全学向け

DS&AIの科目や  
文系教養科目など



- 移動時間なくお金が稼げる
- 研究室外の学生と関われる
- 後輩指導の方法など研究室活動にも活かせる

## 自分がラクに、楽しくとれる授業を選択する

- 真の意味で授業を選択している人は少ない印象
- 授業も時間を取られるので身に着けたいことが学べるものを選択するようにしている。

## 習い事をする

研究以外で成長できるものを求めて書道を開始

- 学外の人と関われる



# 博士課程の学生対象の資金援助制度

金銭的にも独立したい、しなければならない、期待されるお年頃…

昨今は博士課程への資金援助が充実してきつつある！？！？



必ず公式サイトを  
調べて確認を！

## 学内 卓越研究院

- ・ 修士から所属できる
- ・ RA給与 + 学費免除
- ・ 必修単位がある

## Tokyo Tech SPRING

- ・ 月18万 + 研究費 + 学外研鑽
- ・ 現在採用者：約350名

## Tokyo Tech BOOST

- ・ AI関係の研究のみ
- ・ 月30万 + 研究費 + 学外研鑽
- ・ 2024年度は採用7名

## 学外 日本学術振興会 特別研究員 DC1,2(通称：学振)

- ・ 月20万 + 研究費がある
- ・ 倍率は5～7倍
- ・ 毎年5月に×切、M2～D2の3回チャンスあり

## 番外編：JST ACT-X

- ・ 対象の研究領域が存在する
- ・ 若手育成を目的とした研究費
- ・ 博士学生はRA等経費の支援を受けられる

その他、学内外の奨学金、授業料免除制度 あり

# 最後に宣伝 & 相談窓口の紹介

ピアサポーターによる  
春の新入生相談会開催中！

現役学生に相談したいことがある人はご利用  
ください。

★09:00-16:00	☆09:00-16:30	◎10:30-16:30				
♥13:00-16:30	♥13:30-16:30					
日	月	火	水	木	金	土
3/23	24	25	26	27	28	29
				☆	☆	
30	31	4/01	02	03	04	05
	★		♥	♥		◎
06	07	08	09	10	11	12
◎	♥		♥	♥	♥	
13	14	15	16	17	18	19
	♥		♥	♥	♥	

## 相談窓口のご紹介

- 聞きたいことがあるがどこに相談したらいいかわからない！  
 > 学修コンシェルジュ（Taki Plaza B1F窓口）
- 進路相談したい、就活の相談ならなんでも  
 > キャリア相談（教務webから予約）
- 留学について聞きたい！  
 > 留学コンシェルジュ（Taki Plaza B1F窓口）
- 人間関係が、研究が、うまくいかない、疲れた、  
 > 保健管理センターのカウンセリング
- そのほか、多種多様な相談窓口があります！

頼ることは悪いことではない！！！！生きていく上で必要なスキルです。  
**適切な場所に頼りながら素敵な大学院生活を送ろう！**